

国民健康保険料 不納欠損額、収入未済額及び滞納者への対応

(単位：円)

年度	不納欠損額	収入未済額
平成25年度 (2013年度)	299,574,680	3,030,864,381
平成26年度 (2014年度)	276,585,210	3,169,650,873
平成27年度 (2015年度)	200,235,598	3,299,961,688
平成28年度 (2016年度)	265,437,041	3,418,389,481
平成29年度 (2017年度)	340,719,511	3,348,127,882

【滞納者への対応】

滞納者への対応といたしましては、平成21年（2009年）に「吹田市国民健康保険収納対策緊急プラン」を策定し、休日・夜間相談窓口の開設、休日訪問催告、休日・夜間電話催告などを実施してまいりました。

平成24年度（2012年度）からは滞納整理専任として、職員2名を増員（平成26年度（2014年度）以降は職員1名・臨時雇用員1名）し分納不履行・分納再相談催告書、納付催告書の発送を行い、高額滞納者への分納の履行確認及び納付催告を行っています。収納嘱託員についてもコールセンターを設置し電話による納付勧奨や訪問催告などを行っています。

催告を行っても納付や相談のないものは、滞納処分を強化しています。一方で高齢で納付資力のないものについては積極的に滞納処分の執行停止を行っています。

平成29年度（2017年度）からは、税務部債権管理課に徴収困難案件の一部を移管したほか、情報を共有することにより滞納整理の効率化を図っています。